

通信教育部 経営情報学部 システム情報学科 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

1. 育成すべき人材像

「情報化社会の新しい大学と学問の創造」の建学の理念を理解し、年齢に関係なく学問的関心を持ち続け、何事にも挑戦し続ける姿勢を持つことを前提とし、高度情報通信社会の担い手にふさわしい情報技術と知識、およびそれを支える幅広い教養と各種専門分野にまたがる知識を備える人材を育成します。

- ① 企業で必要とされる Word や Excel の演習からシステム設計やデータベース、プログラミングの基礎までを学び、様々な業種で幅広く活躍できる人材。
- ② システムの開発やマルチメディア利用技術、ネットワーク活用技術など幅広い技術を身に付け、ビジネスシーンにおいてはソリューションを提供したり、日常の中では、コンピュータを自由に操り、それをコーディネートできる人材。
- ③ 企業内におけるシステム開発のプロジェクトリーダーとして、また、技術者としては、企業のニーズを汲み取りコンピュータシステムを設計する SE、データベースを活用した企業情報システムを構築するエンジニアとして活躍できる人材。
- ④ 新聞、インターネットなどのメディアから数多く配信される、がんや糖尿病・肥満などの生活習慣に関連した疾病についての情報を正しく理解し、活用することができる人材。

2. 卒業要件

次の要件を満たし、全科目区分より合計 124 単位以上を修得していること。

- ・面接授業、IP メディア授業またはインターネットメディア授業で修得した単位が合計 30 単位以上あること。

3. 学位授与の方針

所定の単位を修得し、ユーザとして、またはソフトウェアエンジニアとして、幅広い情報技術を修得し、様々な分野で情報や情報技術を活用できる学生に「学士（経営情報学）」を授与します。